

特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人古材文化の会
評価者氏名（職名）	原田 紀久子（NPO 法人アントレプレナーシップ開発センター 理事長）
評価対象期間（年度）	平成30年度（平成30年10月1日～令和元年9月30日）

1 法人の事業活動，組織運営等に関する状況

(1) 事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は，組織的な合意形成(総会・理事会等)に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合，基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に3件程度記入。

項目	法人全体の労力に占める事業に割く労力の割合*
事業名 京都市文化財マネージャー育成講座	30%
事業名 自主事業 勉強会等・住まいの学校・古材市	25%
事業名 建物調査業務、設計業務	20%

※ 例) 総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

(2) 組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき，総会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき，理事会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また，総会の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法，登記に関する法令（組合等登記令），税に関する法令（法人税法等），労務に関する法令（労働基準法等），事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供←介護保険法の適用）など

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を，理事会等で審議する機会を設ける等，改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等，広く社会に対して活動の成果を発信しているか，地域団体等の他団体との連携の状況など

1. 情報発信について

新たな支援者（特に若い世代）を獲得するために、HPを改訂し、今迄の実績を見やすく紹介し、どのような人に参画して欲しいかを明確にして、活動発信を頻繁にするなどして、広報強化をしてはどうか。

3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性，組織体制の状況など

2. 経営基盤の強化について

事務局運営や事業推進者の世代交代を促すために、大学との連携プロジェクトを実施するなど、若い人達に本会の活動を知ってもらう機会を作ってはどうか。

≪評価対象法人記入欄≫

4 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定
1. 情報発信について	<p>部会長会議を行い、広報の対象や目的について各部会からの提案を基礎に、HPの改善についての方針を策定し、HPの改善に取り組む。</p> <p><具体化に向けての意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ作成も若くHPなどに精通した方に参画いただき、まとめて頂くことが必要 ・HPの内容についてはもっと情報を早くお伝えすることが出来るように例えば会報にかわる内容とし、会報の発行を廃止する。そのかわり年に1回以上小冊子・雑誌風にまとめ発行する。等も検討する。
2. 経営基盤の強化について	<p>理事会で事務局運営や事業推進者の世代交代を促すために、どのような方法で若い人たちに本会の活動を知ってもらうことが出来るのかについて検討し、26 期中に若い人たちに会の活動を知ってもらう機会を具体化する。</p> <p><具体的な意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・提言であるように、大学のカリキュラムに入れて頂ける大学と提携する。 ・夏休みの後半に古い材料・技術を利用した体験・創作活動が出来るキャンプを学生に企画させる会議の場を発足させる。 ・小学生に対しての環境勉強の一助として古材文化の会より講師を派遣する。 ・特に、講師は、サマーキャンプ等我が会の活動に積極的に参加してくれる大学生や若い会員とする。

備考（審査委員会のコメント）

（審査委員会に報告後、市で記入します）

特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人花山星空ネットワーク
評価者氏名（職名）	太田耕司（京都大学大学院理学研究科教授）
評価対象期間（年度）	2018年度（2018年4月1日～2019年3月31日）

1 法人の事業活動，組織運営等に関する状況

(1) 事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は，組織的な合意形成(総会・理事会等)に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合，基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に3件程度記入。

項目	法人全体の労力に占める事業に割く労力の割合*
事業名 天体観望会事業	30%
事業名 刊行物やHPによる情報発信事業	20%
事業名 天文科学振興のための講演会等事業	20%

※ 例) 総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

(2) 組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき，総会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき，理事会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また，総会の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法，登記に関する法令（組合等登記令），税に関する法令（法人税法等），労務に関する法令（労働基準法等），事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供←介護保険法の適用）など

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等、広く社会に対して活動の成果を発信しているか、地域団体等の他団体との連携の状況など

(1) 活動の意義

(イ) 天体観望会、(ロ) 天体観測体験教室、(ハ) 刊行物や HP による情報発信・提供、(ニ) 天文科学振興の為の講演会の 4 事業を中心に、活動を継続している。イベントへの参加者も多く、社会貢献度の高い活動であると判断される。また、天体観望会の観望指導や案内役を務めるボランティアが多く（毎回 20 名程度）、彼らにとっても生涯学習の場となっているようであるので、この点でも意義のある活動となっている。さらに、2017 年アメリカ皆既日食観測ツアーで行った科学的観測の解析結果を日本天文学会で報告し、また、小型太陽望遠鏡 H α フィルターの透過波長特性測定を実施するなど、会員による研究活動が継続して行われている点も評価したい。

(2) 社会への発信状況

上記の事業の実施に当たっては、会員だけではなくホームページや新聞紙上などで広く一般市民にイベント開催情報を発信しているため、その結果、イベント参加者の中、会員以外の市民と青少年の参加割合が 80%となっている。

このように、事業の認知度は年々市民の間に広がりを見せており、宇宙科学・自然科学に親しむ場として、多くの市民や青少年の参加が得られていると判断される。

(3) 地域団体との連携の状況

京都市市民活動センターが主催する「市縁堂 2018」に出展して活動報告と宣伝を行った。また、京都大学理学研究科附属花山天文台の特別公開や野外コンサート、天体観望会などのイベントにボランティアを供給して協力している。更に、京大の学生邦楽演奏サークルである「叡風会」と連携して、天体観望会と音楽会を組み合わせるなどの交流を積極的に行なっていることも評価できる。

(4) その他所見・提言

以前、学校教員に対する望遠鏡の操作方法の実習を提案し、これを実施してきた実績があるが、余力があれば、更に対象を広め、学生（小・中学生から大学生）を対象に望遠鏡や双眼鏡の使い方を教えるような活動ができると、自分で天体観望や観測を行う若者が増えてよいのではないかと。

3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性, 組織体制の状況など

(1) 財務管理の透明性

事業報告書、会計収支計算書、財産目録、貸借対照表などがホームページ上に公開されており、透明性が保たれている。

(2) 組織体制の状況

(イ) 理事会の開催について

2018年度には、第43回(4月20日)、第44回(6月5日)、第45回(12月19日)と3回の理事会が開催され、議事録も作成されており、理事会は正常に機能しているといえる。

(ロ) 総会の開催について

2018年度には、第11回通常総会(2018年6月10日(日))が、書面表決者を含む過半数の正会員が出席して開催され、2017年度事業報告、2017年度会計収支報告、2018年度事業計画、2018年度予算計画などの理事会案が承認可決されている。正式な書式に従った議事録も作成されている。

(ハ) 監事による監査について

通常総会に先立って、2名の監事が会計収支および財産管理に関する監査を実施した上で、その結果を総会で報告している。

(ニ) その他所見・提言

2013年より認定NPO法人として活動を続けているが、2018年12月にその継続審査に合格して、2023年までの継続が認められたので、寄付獲得にもさらに力を入れられることを期待する。

《評価対象法人記入欄》

4 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定
以前、学校教員に対する望遠鏡の操作方法の実習を提案し、これを実施してきた実績があるが、余力があれば、更に対象を広め、学生（小・中学生から大学生）を対象に望遠鏡や双眼鏡の使い方を教えるような活動ができると、自分で天体観望や観測を行う若者が増えてよいのではないか。	2019年度には、天体観測指導者養成講座を子どもゆめ基金の助成を得て11月に実施の予定である。この講座の対象者として、小中高の教員、一般のボランティア希望者の他に大学生など若者の受講を設定していて、若者への指導をも視野に入れて行うことにしている。

特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人環境市民
評価者氏名（職名）	折田泰宏氏（弁護士）、宗田好史氏（京都府立大学教授）
評価対象期間（年度）	平成30年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

1 法人の事業活動，組織運営等に関する状況

（1）事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は，組織的な合意形成(総会・理事会等)に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合，基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に3件程度記入。

項目	法人全体の労力に占める事業に割く労力の割合*
事業名 環境首都創造プロジェクト	45%
事業名 グリーンコンシューマー・持続可能な消費プロジェクト	35%
事業名 環境共育	20%

※ 例) 総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

（2）組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき，総会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき，理事会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また，総会の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法，登記に関する法令（組合等登記令），税に関する法令（法人税法等），労務に関する法令（労働基準法等），事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供←介護保険法の適用）など

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等、広く社会に対して活動の成果を発信しているか、地域団体等の他団体との連携の状況など

- ① 活動が昨年より増えているのではないかと。人的資源が足りているのかが気になる（折田氏）。活動実績は日本の環境 NGO として社会的影響力のある存在となっていると言える（折田氏、宗田氏）。
- ② NPO を取り巻く環境の変化は、社会の状況が変化したことによっても影響を受けている。社会ではすでにセカンドジョブの動きが出てきているが NPO もきちんとこのような変化を活かしていくことが必要（折田氏、宗田氏）。
- ③ 行政も財政が厳しく、これまで環境市民が受託していたような委託事業は無くなっていくだろう。自治体政策評価オリンピックへ参加するのも行政の人手不足もあり数が伸びないのはわかる（宗田氏）。
- ④ 副代表の 2 人はそれぞれ別の事業者や団体の責任ある立場、その組織の違いを活かし連携した活動を（折田氏、宗田氏）。

3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性、組織体制の状況など

- ① いろんなところで人口が小さくなっている。高齢化がわかりやすく現れている。人手が足りなくなっている分、一人の人が使う時間を減らしたり、AI 化や効率化、働き方改革をしていかないとたない状況だ。無駄を省き、特に必要でない仕事をいかに減らすかを考えていかないといけない。役所も同様で、国を挙げて組織をどう上手にシュリンク（縮小）しているかが課題となっている。

現在、中心となって働いている代表の枚本氏、副代表下村氏のような人ほど省力化が必要。例えば、講演の準備にかかる時間を減らす。執筆した文章は上手に他でも使うようにするなど。これからは環境活動に関わる人も人口減少と同じく減っていく。つまり、どこに行っても若い人が不足することになる。そう考えると今まで使っていた「若い人を育てる時間」を、同世代の人に数年間でも長く動いてもらうためにはどうするかという発想、方向に振り向けるなども考えてみてはどうだろうか。

2040 年頃まで高齢化と大量死社会が続く。今は人口が減っているから CO2 も減っているが、実は効率はよくなっていない。どうすればもっと効率よくシュリンクできるのかを考えないといけない。例えば、一人暮らしよりみんなで暮らすことが価値のある社会を考えられないか。その価値観を持って、駅前に高齢者施設があるまちづくりを考える、さらに、そこを宿泊施設なども兼ねたものにしていくなど、これから先の発想が重要となる。

また、会員個人の暮らしを例にとって考えると、研究室の本をひきとってくれるところがあるが、このような仕組みを利用して、家の中のものを減らすという発想を提供する。高齢の会員に勧めていけばどうか。長年の会員に寄り添っていく活動となる

のではないだろうか。

会員の数が減り高齢化してきて縮小傾向にある中でどういうビジョンをつくるか。省力化、高齢化の中でのエコの追求とは。環境市民らしい終活のモデルを考えるなどもあるのでは（宗田氏）。

- ② プラスチックの問題があらためてクローズアップされている。環境市民では十分取り組んでいるのか。滋賀県が新しく焼却場を北部につくる計画があるが、住民と行政の担当者の意見交換の議事録をみると、プラごみを分別しているが結局焼却炉で燃やすのに使っていることがわかる。「汚れている、汚れていない」を、今の一般の人がきれいに分別することに期待できない。

環境市民が活動として取り組むとよいのは排出抑制。これまでやってきた実績がある。スーパーでプラスチックを渡さないようにするなどの働きかけもあるだろう。今は、ちょっと買い物ただけで大変な量を持ち帰ることになる。

環境市民主催でゴミ問題のシンポジウムなどをやってはどうか。何が本当なのか知りたい人は多いと思う。例えば、分別処理は本当に必要なのか。みんなリサイクルできていると思っているのに、なぜプラごみが溢れているのかなど、今こそ知りたいという人もいるだろう。このところ、そのような会員との交流がなかったので、コミュニケーションを深めるという視点からも考えてはどうか。

また、終活については10年来研究している。高齢の会員には終活の一つとして、遺贈寄付の紹介もしていけばよいのではないか。高齢者が集まる「場」を環境市民で作ってはどうか（折田氏）。

《評価対象法人記入欄》

4 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定
<p>NPO を取り巻く環境の変化は、社会の状況が変化したことによっても影響を受けている。社会ではすでにセカンドジョブの動きが出てきているが NPO もきちんとこのような変化を活かしていくことが必要。</p>	<p>どのような人をどこで生かせるのかなど、具体的な手法について今後検討したい。</p>
<p>副代表の 2 人はそれぞれ別の事業者や団体の責任ある立場、その組織の違いを活かし連携した活動を。</p>	<p>組織としての強みはネットワークでの活動とも言える。また、環境市民の理事のメンバーは各分野でそれぞれ専門性を活かして活動するエキスパートでもある。今後はその強みを活かした新たな活動が生まれてくるように検討していきたい。</p>
<p>会員個人の暮らしを例にとりて考えると、研究室の本をひきとってくれるところがあるが、このような仕組みを利用して、家の中のものを減らすという発想を提供する。高齢の会員に勧めていけばどうか。長年の会員に寄り添っていく活動となるのではないだろうか。</p> <p>会員の数が減り高齢化してきて縮小傾向にある中でどういうビジョンをつくるか。省力化、高齢化の中でのエコの追求とは。環境市民らしい終活のモデルを考えるなどもあるのでは。</p>	<p>古本やゲーム、CD など使わなくなったものを、環境市民への寄付として業者に送るというシステムを使っていたが、最近廃業された。新たな取引先を探したいと考えている。他にも家の中に長年眠っていたハガキや切手などを寄付してくださる方もある。家の中にあるけれど使わないものを寄付という応援の形に変えてもらえるよう、仕組みについても調べてみたい。</p>
<p>プラスチックの問題があらためてクローズアップされている。環境市民では十分取り組んでいるのか。ごみ問題のシンポジウムなどをやってはどうか。</p> <p>何が本当なのか知りたい人は多い。例えば、分別処理は本当に必要なのか。リサイクルできていると思っているのに、なぜプラごみが溢れているのかなど、今こそ知りたいという人もいるだろう。コミュニケーションを深めるという視点からも考えてはどうか。</p> <p>また、終活については 10 年来研究している。高齢の会員には終活を勧めていければよいのではないか。高齢者が集まる場を環境市民でもってはどうか。</p>	<p>プラスチック問題については、グリーンコンシューマーやエシカル消費の講演の中で取り上げる機会が多くなってきている。依頼される自治体や団体からもリクエストがある。</p> <p>また、京都市ごみ減量推進会議と一緒にこれまでペットボトルの削減や使い捨てのプラスチックの減量についてセミナーなども行ってきた。今後も引き続き行っていきたい。</p>

備考（審査委員会のコメント）

（審査委員会に報告後、当方で記載します。）

特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人劇研
評価者氏名（職名）	小暮宣雄（京都橘大学現代マネジメント学部 教授）
評価対象期間（年度）	平成 30 年度（平成 30 年 9 月 1 日～令和 1 年 8 月 31 日）

1 法人の事業活動，組織運営等に関する状況

(1) 事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は，組織的な合意形成(総会・理事会等)に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合，基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に 3 件程度記入。

項 目	法人全体の支出に占める事業に割く支出額の割合※
文化・芸術による地域のまちづくり事業	70.2%
創造事業	11.4%
人材育成事業	5.2%

※ 例) 総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

(2) 組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき，総会で審議・意思決定が行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき，理事会で審議・意思決定が行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また，総会の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法，登記に関する法令（組合等登記令），税に関する法令（法人税法等），労務に関する法令（労働基準法等），事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供←介護保険法の適用）など

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等，広く社会に対して活動の成果を発信しているか，地域団体等の他団体との連携の状況など

年間8万人の人びとと触れることで演劇以外の多様なニーズを知り、企画も地域社会との関係にマッチしたものになっていることが特に評価される。

3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性，組織体制の状況など

組織もNPOの活動の広がりに応じた体制づくりが課題となっているので、その方向がうまくいくよう見守りたい。

《評価対象法人記入欄》

4 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定
活動の広がりに応じた体制づくりが課題となっている。	今年度末で役員の改選となるが、それに合わせて演劇分野ではない役員の就任を予定しており、活動の広がりに合わせて組織作りを進める方針である。 また、専門分野外の非営利法人などと連携した事業を展開するにあたり、調整役となる職員の育成に取り組んでいきたい。

特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人フォーラムひこばえ
評価者氏名（職名）	浜岡 政好（佛教大学 名誉教授）
評価対象期間（年度）	平成 30 年度（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

1 法人の事業活動，組織運営等に関する状況

（1）事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は，組織的な合意形成(総会・理事会等)に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合，基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に 3 件程度記入。

項目	法人全体の労力に占める事業に割く労力の割合*
事業名 ひこばえ事業	10%
事業名 児童館・学童保育事業 うたの・ひこばえ児童館	30%
事業名 放課後等デイサービス事業 放課後くらぶひこばえ 放課後くらぶひこばえ ふう	40%
事業名 就労継続B型事業（含 生活介護）	20%

※ 例）総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

（2）組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき，総会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき，理事会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また、総会の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任、議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法，登記に関する法令（組合等登記令），税に関する法令（法人税法等），労務に関する法令（労働基準法等），事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供←介護保険法の適用）など

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等、広く社会に対して活動の成果を発信しているか、地域団体等の他団体との連携の状況など

(1) 活動の意義・成果等

定款に掲げた目的を実現するために、①ひこばえ事業（自主事業）、②児童館・学童保育事業「うたの・ひこばえ児童館」、③放課後等デイサービス事業「放課後くらぶひこばえ」、④就労継続支援 B 型事業の 4 事業に取り組んできた。平成 30 年度からは 8 月に放課後等デイサービス事業の 2 か所目の「放課後くらぶひこばえふう」を開所し、また 11 月からは生活介護「ひこばえ me」を開設した。これらはいずれも障がい者を含む地域の生活・福祉ニーズに応えたものでまさに定款目的の「住民主体の安心で安全なまちづくりを促進し、地域福祉の向上に貢献する」実践そのものであり、積極的に評価することができる。今後これらの事業を安定的に運営できるように取り組むことが課題となっている。また 2 か所目の放課後等デイサービス事業の開設にあたって、地域との合意形成の困難に直面したが、今後の事業拡大にあたって、そこでの教訓を理事会や職員集団で共有する必要があると思われる。

(2) 社会に対しての活動成果の発信

活動成果の社会への発信は、ホームページ、機関紙「フォーラムひこばえ」、月刊の「うたの・ひこばえじどうかん」などを通して行われている。平成 30 年度の目標 4 として「法人の活動を知らせていく活動として、広報活動の充実を図る」ことがあげられており、広報委員会が設置されたこともあり、ホームページなどは改善されてきた。事業拡大での地域との合意形成の問題は、今後、地域に対するこまやかな情報発信による法人の事業や活動に対する理解や共感を広げることがさらに重要になっていることを示している。

(3) 地域団体等の他団体との連携

法人の事業や活動によって地域諸団体との連携は徐々に広がってきている。特に福祉系の地域団体や事業体などにおける法人への認知度は上がってきていると思われる。地域との結びつきをさらに高めていくためには、地域団体との連携とともに、ボランティア等による法人と地域住民との直接的な結びつきを広げていくことも今後の課題となっている。

3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性、組織体制の状況など

(1) 財務管理の透明性

総会において決算報告書、監事監査報告書等が審議され、議決されており、財務管理の透明性は確保されている。

(2) 組織体制の状況

①総会・理事会

平成 30 年度の総会、理事会等の機関運営は、定款に基づき適切に審議、意思決定が行われている。議事録も適切に作成され、保管されている。

②監事・監査

監事は、第三者性、公正性を確保しており、定款に定める職務を執行している。

③事務局体制

法人の事業拡大によって、事務量が急速に増大し、4 つの基幹事業を安定的に運営し、理事会機能を適切に果たすために、事務局体制の整備がこの間喫緊の課題とされてきた。昨年度よりやっと 1.5 人体制になっており、一定前進したが今の事業規模を考えるとまだ不十分である。事務局機能の強化を進めるためには、事務局機能の重要性を理事会とともに、職員集団での共有が大切であると思われる。

④職員体制

職員体制は欠員なしの状況であり、退職者も少ないことは評価される。しかし、事業の拡大に伴い職員集団が大きくなってきており、法人の理念の継承が重要になっている。この間、日常業務のなかにコミュニティづくりの観点を取り入れるなどしているが、今後も理念継承を重視して取り組むことが求められる。

⑤危機管理

大規模災害が多発しており、利用者・職員の安全性の確保、事業の継続性の上からも BCP の作成やその実効性の担保が重要になっている。耐震性の確保など長期的視野での準備が求められている。

《評価対象法人記入欄》

4 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定
<p>事業拡大での地域との合意形成の問題は、今後、地域に対するこまやかな情報発信による法人の事業や活動に対する理解や共感を広げることがさらに重要になっていることを示している。</p> <p>地域との結びつきをさらに高めていくためには、地域団体との連携とともに、ボランティア等による法人と地域住民との直接的な結びつきを広げていくことも今後の課題となっている。</p>	<p>法人の事業拡大とともに、職員が増員され、今迄地域住民や会員の力を借りなければできなかったことが、職員間で完結できるようになった。しかし法人の趣旨としては、地域住民や会員の力を、ただ労働力として借りるのではなく、地域福祉推進への方法として必須の力と捉えている。そのため、法人の事業が拡大するにつれて、そのことを常に念頭に入れ、職員が地域住民と共同する力を持つことが、より求められる。</p> <p>これらのことを実践に活かしていくため、年間通しての職員研修の中で題材として取り上げ学び、協議していく。（予定としては 2019 年度末の職員研修で、地域組織論についてゲストを招聘し、住民参加やネットワークづくりの具体的方法論について学ぶ予定になっている。）</p>
<p>法人の事業拡大によって、事務量が急速に増大し、4 つの基幹事業を安定的に運営し、理事会機能を適切に果たすために、事務局体制の整備がこの間喫緊の課題とされてきた。事務局は、昨年度よりようやく 1.5 人体制になっており、一定前進したが、今の事業規模を考えるとまだ不十分である。事務局機能の強化を進めるためには、事務局機能の重要性を理事会と、職員集団で共有することが大切であると思われる。</p>	<p>事務局の体制は昨年度に比べ強化されたが、事務局の果たす役割についての考えについて、職員それぞれ違いがある。そのためどうしても現場＞事務局の構図になってしまいがちである。事務局は事務を行うだけでなく、法人の方向性を示す重要な役割を果たして、一定の担当者の配置と業務に千円することの必要性を、職員、役員間で共有する必要がある。2019 年度は各事業所内で業務分掌を作成する作業を行っているため、法人事務局もこの作業を通して、業務の整理と可視化をはかり、役職員への提示を行っていききたい。</p>
<p>事業の拡大に伴い職員集団が大きくなってきており、法人の理念の継承が重要になっている。この間、日常業務のなかにコミュニティづくりの観点を取り入れるなどしているが、今後も理念継承を重視して取り組むことが求められる。</p>	<p>法人の理念をふまえた事業展開について考える研修を行い、成果物として職員行動規範を作る。（2019 年度中）</p>
<p>大規模災害が多発しており、利用者・職員の安全性の確保、事業の継続性の上からも BCP の作成やその実効性の担保が重要になっている。耐震性の確保など長期的視野での準備が求められている。</p>	<p>現状としては、災害時の対応については法人全体の避難訓練の実施にとどまっている。大災害時に、利用者を家族のもとへ無事届けることや、施設や設備を、地域のセンターとして地域住民に利用してもらえよう、計画を今後考えていく必要がある。定例で行っている防災・環境班会議にて行っていく予定である。</p> <p>建物の耐震化等の整備については、令和 4 年度中を期限として計画中であるが、そのプランニングの中に、災害時の地域センターとしての役割を盛り込み、事業計画を立案していきたい。</p>

特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	特定非営利活動法人F a S o L a b o 京都
評価者氏名（職名）	杉岡 秀紀 （福知山公立大学地域経営学部准教授）
評価対象期間（年度）	平成 30 年度（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

1 法人の事業活動，組織運営等に関する状況

(1) 事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は，組織的な合意形成(総会・理事会等)に沿って策定しているか。	■	□	■	□
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	□	■	□	■

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
■	□	■	□

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合，基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に3件程度記入。

項 目	法人全体の労力に占める事業に割く労力の割合*
事業名 食物アレルギー相談援助研究会	30%
事業名 食物アレルギーサポートデスク	30%
事業名 出張アレルギーの学び舎	10%

※ 例) 総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

(2) 組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき，総会で審議・意思決定が行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	■	□	■	□
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	■	□	■	□
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	■	□	■	□

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき，理事会で審議・意思決定が行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	■	□	■	□
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また，総会の審議事項との区分は明確か。	■	□	■	□
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	■	□	■	□

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法，登記に関する法令（組合等登記令），税に関する法令（法人税法等），労務に関する法令（労働基準法等），事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供←介護保険法の適用）など

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等、広く社会に対して活動の成果を発信しているか、地域団体等の他団体との連携の状況など

本法人は、平成 15 年の任意団体設立以降、約 15 年の献身的な事業活動が評価され、その認知度及び影響度は確実に広がっている。

とりわけ平成 30 年度については、社会的理解では、「食物アレルギー相談援助研究会（委員会、相談事例検討会、研究実験、シンポジウムなど）」に注力したこともあり、エビデンスに基づいた活動を展開するための土台作りができたのではと推察される。また facebook ではフォロワーが 1000 人を超え、発信の頻度も高く、社会的理解に SNS が相当貢献していると理解した。次に当事者支援では、これまでのニュースレターやサポートデスクはもとより、「減災・防災」とアレルギー問題を架橋する取り組みが展開された。これは災害が多いわが国において、まさしく行政だけでは担保できない公共的役割を本法人が果たしていると言える。最後に支援者支援では、これまでのアレルギー大学だけでなく、京田辺市や亀岡市・福知山市出の出張アレルギーの学び舎の実践が発展的に継続されている。これは南北に長い京都府の特性に寄り添う、特筆すべき活動と言える。

以上より、本年度についても本法人の目指す社会像の実現に対して、時代変化に照らし合わせ着実かつ戦略的なアクションが取られていることが分かる。また、これら総合的な取り組みにより、平成 30 年度に指摘した「法人名称の変更」による負の側面（知名度の低下）については、相当程度克服されたものと推察する。

その上でさらなる事業発展を望み、以下の 3 点の検討をお願いしたい。

（1）中長期計画のさらなる具体化について

昨年度までの懸案事項であった「中期長計画」については、平成 30 年度の「Annual Report」でも更新され収録されており、周知はされている。しかし、昨年度同様、現行では抽象的な計画であり、数値も入れた中長期計画にはまだなり得ていない。今回「食物アレルギー相談援助研究会」で一定基礎となるデータも入手（整理）できたことも鑑み、この具体化が一層望まれる。

（2）委託と補助金の区別

京都市から広場事業の委託を受け、「つどいの広場」を 2015 年度から展開されているが、決算書類では「補助金」となっており、委託事業なのか補助金事業なのか判然としない（地方自治法の 232 条に基づく事業なのか、それとも 234 条に基づく事業なのか）。本事業の公共性や公益性を考えれば、これは委託事業として受託すべきと考える。契約書の確認も含め、その点をいま一度確認頂き、整理されたい。

（3）2019 年度の総会資料等の早期公表について

2019 年度の総会は 5 月 27 日に終了しているが、2018 年度の事業報告書、活動計算書などの資料がまだ団体の HP では公表されていない。こちらは可及的速やかに公開されるべき情報と考える（SNS での発信も含めて）。また、他の NPO 法人との差別化の意味でも、本外部監査の書類を京都市の HP だけでなく、法人の HP でも公開する方がさらに望ましいと考える。

3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性、組織体制の状況など

（収入項目の多様化と借入金の返済について）

平成 29 年度の繰越正味財産額はマイナス決算であったが、平成 30 年度の収支状況は改善し、約 170 万円の繰越正味財産額と黒字決算となっている。これは今後新規事業などへの投資を可能にするという意味において法人の組織運営については望ましい傾向である。他方で、収入の構造は、依然として受取助成金および受取補助金の割合が約 7 割を占めており、これは昨年度よりは割合が下がったものの、まだ外在的収入に偏り過ぎているきらいがある。前回も指摘した通り、会費や寄付の増加なども含め、もう少し内在的な収入の比率を高められるよう、ぜひ収入項目の多様化に引き続き工夫をいただきたい。

加えて、annual report の決算表記に表記誤りが見られる。これについては正誤表を挿入する、HP などでは正しい数値のデータを公表するなど対応されたい。

《評価対象法人記入欄》

4 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定
<p>(1) 認知度の向上について facebook ではフォロワーが 1000 人を超え、発信の頻度も高く、社会的理解に SNS が相当貢献している。</p>	<p>SNS（ホームページ・Facebook）には、旧名称の表記も並行して行い、またスタッフ（常勤・非常勤・アルバイト）の名刺にも旧名称を明記しています。研修などに参加した場合の自己紹介等で、旧名称を伝えると伝わりやすい場面がまだ若干見受けられます。</p> <p>しかしながら、名称変更をしたことで「ぴいちゃんねつと＝小谷」から、法人としての顔になったとの評価もいただきます。当法人の事業の方向性が明確となったことで、新たな法人名での再出発は法人内外で良い効果を生んでいるのではないかと考えています。</p>
<p>(2) 中長期計画のさらなる具体化について 昨年度までの懸案事項であった「中期長計画」については、平成 30 年度の「Annual Report」でも更新され収録されており、周知はされている。しかし、昨年度同様、現行では抽象的な計画であり、数値も入れた中長期計画にはまだなり得ていない。今回「食物アレルギー相談援助研究会」で一定基礎となるデータも入手（整理）できたことも鑑み、この具体化が一層望まれる。</p>	<p>これまで、設立当初のスタッフが作成していた AnnualReport は、2018 年度は、初めて当法人の次世代のスタッフを中心となって作成しました。その中で、中長期計画についても再度スタッフ全員で検討を行い、当法人の事業として優先すべき課題・事業・活動が明確となり、各事業の位置づけも変更しました。その中で、数値目標についても検討を深めたいところではありましたが、AnnualReport に掲載までに十分な時間が取れず持ち越しの課題となりました。体制等も次世代へのバトンタッチを考えており、そのための業務見直し、計画などは 9 月に 1 泊 2 日の合宿を行い、十分検討する時間を持って描くことにしました。</p>
<p>(3) 委託と補助金の区別 京都市から広場事業の委託を受け、「つどいの広場」を 2015 年度から展開されているが、決算書類では「補助金」となっており、委託事業なのか補助金事業なのか判然としない（地方自治法の 232 条に基づく事業なのか、それとも 234 条に基づく事業なのか）。本事業の公共性や公益性を考えれば、これは委託事業として受託すべきと考える。契約書の確認も含め、その点をいま一度確認頂き、整理されたい。 ○ 前回は指摘した通り、会費や寄付の増加なども含め、もう少し内在的な収入の比率を高められるよう、ぜひ収入項目の多様化に引き続き工夫をいただきたい。</p>	<p>ご指摘の受け取り補助金は、事務局長の理解が間違っており、正しくは「委託金」でした。これまでも、区別がないながらもその性質から、安定財源と判断してきてしまいました。今後は、改めて委託金として意識を持ち、事業活動を行っていくと思いました。現在、つどいの広場（事業）は、社会的理解の場として、地域に開かれた場での食物アレルギーの周知活動の場にもなっています。</p> <p>加えて 2018 年度は独立行政法人福祉医療機構のモデル事業に選ばれたことから、つどいの広場の利用者調査を行うことができ、地域において私たちの取り組みが受け入れられていることが、客観的数値となってみることでできたので、ますます充実した取り組みへと発展させたいと考えています。</p>

備考（審査委員会のコメント）

特定非営利活動に関する外部評価の評価項目について

評価対象法人	認定特定非営利活動法人京都 DARC
評価者氏名（職名）	松田美枝（京都文教大学臨床心理学部臨床心理学科准教授）
評価対象期間（年度）	平成30年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

1 法人の事業活動，組織運営等に関する状況

（1）事業活動について

ア 事業計画等を策定しているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
各事業年度の事業計画は，組織的な合意形成(総会・理事会等)に沿って策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法人の目的を達成するための中長期的計画を策定しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 法人の目的を達成するための基幹となる事業を実施しているか。

法人自己評価		外部評価	
はい	いいえ	はい	いいえ
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

→ 法人自己評価及び外部評価が「はい」の場合，基幹となる事業のうち優先順位の高いものから順に3件程度記入。

項目	法人全体の労力に占める事業に割く労力の割合*
事業名 回復支援事業	80%
事業名 予防啓発事業	10%
事業名 家族ケア	10%

※ 例) 総従事時間数に占める各事業の従事時間数の割合

（2）組織運営について

ア 定款に定める権能に基づき，総会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イ 【定款で理事会の設置を定めている場合】定款に定める権能に基づき，理事会で審議・意思決定が行われているか。

項目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
定款に定める正当な招集者の範囲や方法で招集し，議案書に基づき審議を行う体制となっているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
定款で定められた内容を審議事項として審議しているか。また，総会の審議事項との区分は明確か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
決議や議事録署名人の選任，議事録の作成について定款に定める方法で行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ウ 監事による監査は適正に行われているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
監事はその法人における特別な立場を理解し、第三者性及び公正性が確保されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は法人の理事や職員を兼務していないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
監事は定款に定める職務を執行しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予算・決算書の作成者が、監査まで行っていないか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(3) 情報公開について

法人に関する情報を公開しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
活動の状況や法人運営に係る情報をホームページ等の情報開示ツールで発信しているか。また、適時に更新しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
活動の報告等を会報誌等で情報発信しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
法定の閲覧書類（事業報告書等、役員名簿、定款等）はいつでも閲覧できる状態か。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業報告書等の記載内容は、外部に対して理解してもらえるように工夫※して作成されているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※例：概要の記載や、写真やデータなどを用いたレイアウト等、読み手に対して内容を分かりやすく伝える工夫

(4) コンプライアンス（法令遵守等）について

コンプライアンス（法令遵守等）の観点から組織として取組を推進しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
事業・活動に関連する法令※を把握し、遵守しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重要な事項や個人情報を含むデータ・書類等のリスクマネジメントを行っているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※対象となる法令：特定非営利活動促進法，登記に関する法令（組合等登記令），税に関する法令（法人税法等），労務に関する法令（労働基準法等），事業ごとに適用される法令（例：介護保険制度に基づくサービス提供←介護保険法の適用）など

(5) 外部評価について

活動内容を評価し、改善する仕組みを有しているか。

項 目	法人自己評価		外部評価	
	はい	いいえ	はい	いいえ
これ以前に外部評価を受けたことがあるか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部評価を受けた結果を、理事会等で審議する機会を設ける等、改善する機能を有しているか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 法人の事業活動に関する所見

※ 活動の意義・成果等，広く社会に対して活動の成果を発信しているか，地域団体等の他団体との連携の状況など

昨年度に引き続き、多彩な事業展開により、薬物依存当事者の回復支援について効果を挙げていることが資料等から窺える。一般的な相談窓口や支援施設とは異なり、当事者ならではの具体的で日常的な関わりが行なわれている。そのことにより、利用者がどのような状況に置かれても気軽に連絡し、足を運べる場になっているものと考えられる。

今後も同様の活動が継続されることが、一般社会からも期待される場所ではあるが、期待に応えようとしすぎて燃え尽きないように、スタッフのセルフケアを意識的に行うことや、定期的な事業の見つめ直し（原点への立ち返り）を行うことを、昨年度に引き続いてお勧めしたい。また、向島の件などを通して、新たに確認できた繋がりもあることと思われるので、そういった関係を大事にしながら地域での基盤をこれまで以上に安定感のあるものにしていくことにより、量だけでなく質的に、より地域に根差した活動展開ができていくのではないかとと思われる。

3 法人の組織運営に関する所見

※ 財務管理の透明性，組織体制の状況など

財務管理の透明性は保たれており、組織体制も以前にもまして盤石になっていることが資料等から窺える。そのため、特に言うことはないのであるが、非アディクトである支援者が入り込みすぎることにより、当事者運営団体の主体性や当事者性が損なわれていないかどうか、常にセルフチェックが必要であるように思われる。当事者は、支援してくれている専門職に対しては遠慮してしまうことが多い。一緒にやっているからこそ、常に意識しておかねばならない点であると思われる。

とはいえ、当事者と支援者という立場の異なる者同士が一緒にやっていくことのお互いにとっての大変さ・しんどさを越えて、施設全体として相乗効果を上げているモデルになり得ていると考えられるため、依存症からの回復施設の在り方のひとつとして、今後も活躍が期待される。

《評価対象法人記入欄》

4 外部評価結果への対応状況

外部評価により提言・指摘等を受けた事項に対する対応状況（今後対応する場合は対応予定）

提言・指摘等を受けた事項	対応状況又は対応予定
一般社会からの期待に応えようとし過ぎて燃え尽きないように、スタッフのセルフケアを意識的に行うこと	これまでも、常日頃からスタッフ間で情報共有をして、スタッフが一人で問題を抱え込まないようにすることや、セルフケアの研修をしてきたが、今後もさらにこれらを充実させていきたい。
定期的な事業の見つめ直し（原点への立ち回り）	今年度中にグループホームの建設が達成されれば、利用者の安心安全な生活環境を整え、そのサポートを充実させていくために、職員の人員確保と育成を図っていく予定である。
当事者運営団体の主体性や当事者性が損なわれていないかどうか、常にセルフチェックが必要	向島の件では、当事者と支援者で成る理事会を頻繁に開いて対処してきた。今後、理事会招集手続きを緩和し、迅速な意思決定と業務の執行を可能とするため定款変更する。さらに、月一回開催する定例会では、ダルクスタッフや法人役員以外の支援者からの多方面からの意見によるセルフチェックを行っていきたい。

備考（審査委員会のコメント）

--